

経理部と原価管理部**以外**のための

# 工業簿記 2 級講座

**BY** 生産技術部

## 第6回 決算整理②～精算表 (3級の範囲)

講師：テキーラのジン割り

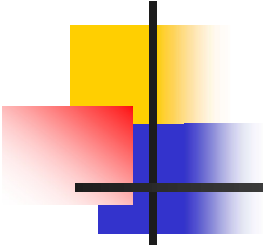
簿記知識は経理部だけのものではない。全員のものだ。



# 説明順序

---

- 決算整理（復習）
- 固定資産売却
- 貸倒引当金
- 精算表
- 損益計算書
- 貸借対照表
- 損益計算
- 帳簿の締切



# 決算整理（復習）

---

## ・ 主な決算整理内容

- ・ 過不足金整理（前回）
- ・ 減価償却（前回）
- ・ 固定資産売却、除却
- ・ 貸倒引当金の設定        etc

※ 3級、2級の各学習範囲で、上記以外の整理事項あり。  
本講座の趣旨から外れるので割愛。  
本などで自習ください。

# 固定資産売却

例) 取得価格9,000円、9年定額償却、残存価値0%  
稼働期間：2020年4月～2025年6月  
の設備を売却。7月末に3,000円入金予定。

## 売却時の考え方

設備＝減らした価値＋受領予定金額＋損失 の等価交換

## 売却時まで減らした価値を計算

2020年度～24年度：9,000円×(1-0%)÷9年＝1,000円/年  
2025年3月末の時点で、1,000円×5年＝5,000円分の  
減価償却累計額を計上。

2025年度は3ヵ月のみ使用。

1,000円×3ヶ月/12ヵ月＝250円 の減価償却費を計上。

# 固定資産売却

例) 取得価格9,000円、9年定額償却、残存価値0%  
稼働期間：2020年4月～2025年6月  
の設備を売却。7月末に3,000円入金予定。

借方 (Debit)		貸方 (Credit)	
備品減価償却累計額	5,000	備品	9,000
減価償却費	250		
未収入金	3,000		
固定資産売却損	750		

# 貸倒引当金

例) 売掛金が5,000円ある。貸倒れの可能性2%と仮定し、貸倒引当金を設定。昨年度の残が30円ある。

## 貸倒れ

取引先倒産等で、もらえる予定の金（売掛金など）がもらえない事態。

## 貸倒引当金

想定される損失費用をあらかじめ計上。

発生時はその金を使用する。（今期分は使用不可。）

## 繰入金額（今期用意する金額）の計算方法

対象金額 × 発生確率 = 引当金

繰入金額 = 引当金 - 昨年度の引当金残額

# 貸倒引当金

例) 売掛金が5,000円ある。貸倒れの可能性2%と仮定し、貸倒引当金を設定。昨年度の残が30円ある。

借方 (Debit)		貸方 (Credit)	
貸倒引当金繰入	70	貸倒引当金	70

## 計算式

売掛金 × 貸倒の可能性 - 昨年度引当金残額  
 $5,000円 \times 2\% - 30円 = 70円$

# 精算表

## 貸借対照表 損益計算書 の和

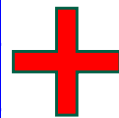
### ・ 精算表作成の流れ

試算表作成 + 決算整理  
= 貸借対照表 + 損益計算書の和

### 試算表

### 決算整理

借方	勘定科目	貸方
4,500	現金	-
2,000	売掛金	-
-	買掛金	1,000
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
3,000	備品	-
-	資本金	7,000
10,500	合計	10,500



借方	勘定科目	貸方
-	現金	100
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
-	償却累計	1,000
100	引当繰入	-
-	引当金	100
1,200	合計	1,200



借方	勘定科目	貸方
4,400	現金	-
2,000	売掛金	-
-	買掛金	1,000
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
3,000	備品	-
-	資本金	7,000
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
-	償却累計	1,000
100	引当繰入	-
-	引当金	100
11,600	合計	11,600

# 損益計算書

## 試算＋決算整理

借方	勘定科目	貸方
4,400	現金	-
2,000	売掛金	-
-	買掛金	1,000
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
3,000	備品	-
-	資本金	7,000
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
-	償却累計	1,000
100	引当繰入	-
-	引当金	100
11,600	合計	11,600

## 損益計算書

借方	勘定科目	貸方
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
-	-	-
-	-	-
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
-	-	-
100	引当繰入	-
-	-	-
300	純利益	-
2,500	合計	2,500

### 計算方法

損益項目だけ抽出

差額が純利益

借方：黒字

貸方：赤字

# 貸借対照表

## 試算＋決算整理

借方	勘定科目	貸方
4,400	現金	-
2,000	売掛金	-
-	買掛金	1,000
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
3,000	備品	-
-	資本金	7,000
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
-	償却累計	1,000
100	引当繰入	-
-	引当金	100
11,600	合計	11,600

## 貸借対照表

借方	勘定科目	貸方
4,400	現金	-
2,000	売掛金	-
-	買掛金	1,000
-	-	-
-	-	-
3,000	備品	-
-	資本金	7,000
-	-	-
-	-	-
-	償却累計	1,000
-	-	-
-	引当金	100
-	純利益	300
9,400	合計	9,400

### 計算方法

財産項目だけ抽出

差額が純利益

借方：赤字

貸方：黒字

※損益計算書と逆



# 損益計算、貸借対照 項目例

## 損益計算書の項目例

受取手数料、受取利息、給与、退職金繰入、賞与繰入  
支払保険料、水道光熱費、支払い家賃、…

## 貸借対照表の項目例

繰越商品、土地、建物、建物減価償却費累計額、  
退職金引当金、賞与引当金、有価証券、前払い保険料、  
未払い金、従業員預り金、…

これらはごく一部。  
企業によっては100種類以上あり得る。

# 帳簿の締切

## 損益計算書

借方	勘定科目	貸方
-	売上	2,500
1,000	仕入	-
100	雑損	-
1,000	減価償却	-
100	引当繰入	-
300	純利益	-
2,500	合計	2,500

## 資本金に振替

借方	勘定科目	貸方
-	今期の 資本金	7,000
300	純利益 ↓ 資本金	300
7,300	来季の 資本金	7,300

## 計算方法

$$\begin{aligned} & \text{来期資本金} \\ & = \text{今期資本金} \\ & \quad + \text{今期純利益} \end{aligned}$$

※赤字の場合  
- 今期損失

## 各財産関係科目の次期繰越を計算

現金			
繰越	5,000	仕入	1,000
-	-	次期繰越	4,000
小計	5,000	小計	5,000
前期繰越	4,500	-	-

## 計算方法

$$\begin{aligned} & \text{次期繰越} \\ & = \text{前期繰越} \\ & \quad + \text{今期増減} \end{aligned}$$



# 公式サイト

---

## URL

<https://industrial-bookkeeping-2nd.com/>

講義内容のPDFをダウンロードできます。  
予習復習に活用ください。

チャンネル登録よろしくお願ひします。  
次回もご視聴ください。

このページは毎回コピペです。

# 簿記2級に合格するには

## 注意

本動画を視聴するだけでは簿記2級に合格できません。  
手を動かして勉強しましょう。

## 合格するためのステップ（私の場合）

- ・教科書を2回読む。
- ・教科書の例題を2回解く。
- ・問題集を2回解く。
- ・模試の問題集を2回解く。
  
- ・簿記3級→簿記2級の順に取得。

このページは毎回コピペです。今回は3級の範囲です。